

～楽しい時間のために使ったお金が、別の場所で大きな力になる～

支援プロジェクト一覧

2025年もたくさんの支援ができました。ありがとうございました！

GQ FAMILY 2025年国際協力レポート CHARITY REPORT 2025

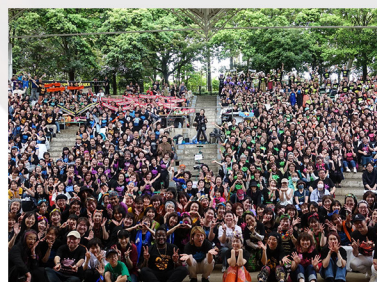
支援総額 **¥3,537,705**

(寄付 ¥3,447,705 + フェアトレード ¥90,000)

2008～2025年支援総額 ¥62,966,378

※フェアトレードは、職業訓練用のオリジナル商品の発注による支援です。現地に渡った買取価格で計上しています。

EVENT 合同イベント



生まれた支援金

¥619,706

毎年全拠点が集まる「GOSPEL IN THE PARK」で、入場料などから寄付を行っています。各プロジェクトへ均等割でお送りしました。今回の寄付で、カンボジアの高校生の奨学金支援を開始しました！ 2025年に高校に進学した1年生3人です。(背景写真)

CHOIRS 各拠点の活動



生まれた支援金

¥2,301,517

全国32拠点から、月会費、イベント収益、メンバーの自主企画などを通して、たくさんの寄付金が生まれました。(本レポートに掲載のない支援先への、拠点独自の支援¥71,000も含む) 春には立川の15周年コンサートで、スリランカのチャリティーローブが大活躍！(写真)

CHARITY STORE アート部



生まれた支援金

¥616,482

アクセサリや小物作りが得意なメンバーが集まり、イベントやオンラインでチャリティ販売。材料費などの経費を引いた全額が支援になるボランティア企画です。(GOSPEL IN THE PARKでのストアからの寄付分も、こちらの項目に計上しています。)

写真：公益財団法人国際センター
**3人の高校生の
奨学金支援スタート!**
in Cambodia



©特定非営利活動法人ナダアジヤパン

特定非営利活動法人ナダアジヤパン

寄付額 **¥349,770** + フェアトレード ¥90,000

裁縫の職業訓練センターを支援しています。昨年は研修を経た2名が新たに仲間入りし、小物作りや私たちの衣装制作などで収入を得始めました。(立川と新宿の衣装制作がありました。)



©認定NPO法人AAR JAPAN

認定NPO法人 難民を助ける会 (AAR Japan)

寄付額 **¥388,034**

紛争で傷ついた人々の心と体の回復を支援しています。私たちの寄付金は、紛争の直接的な影響を受けている地域の医療施設への、リハビリ機材提供(写真)などに役立てられました。



©特定非営利活動法人ChildFund Japan

特定非営利活動法人ChildFund Japan

寄付額 **¥349,770**

ネパールの山岳地帯の教育を支援しています。2025年は、子どもたちが質の高い教育を受けるための環境づくりとして、学校でのトイレ建設(写真)や図書室、理科室整備などが進められました。



セブ島 コミュニティ支援 ※直接支援

寄付額 **¥260,036**

シエルアクセサリ企画や子どもたちへの奨学金を通して、海沿いの小さなコミュニティの生活向上を支援しています。11月の台風では大きな被害が出てしまい、そのための支援も行いました。



カンボジア **111人**

ベトナム **3人**

ラオス **3人**

ミャンマー **2人**

タイ **2人**

国別の奨学生数(2025年度)

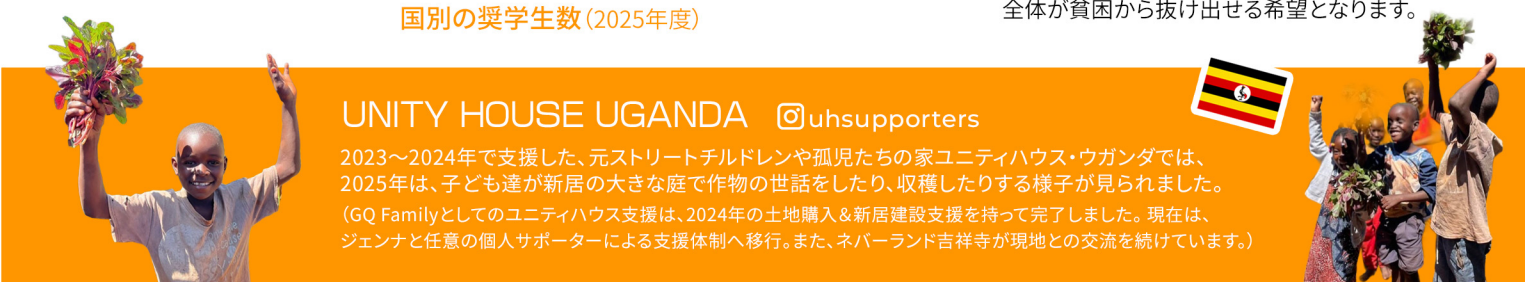
公益財団法人 国際センター

¥2,029,095

2025年奨学生数: **121人**

中学卒業まで支援できた人数の累計: **256人**
単年での支援をした人数の累計: **306人**

東南アジアの貧しい家庭の子供たちの教育をサポートする奨学金です。2025年から、対象国5カ国全てに奨学生ができました。これらの地域では、子どもが教育を受けられることが、家族全体が貧困から抜け出せる希望となります。



UNITY HOUSE UGANDA @uhsupporters

2023～2024年で支援した、元ストリートチルドレンや孤児たちの家コミュニティハウス・ウガンダでは、2025年は、子ども達が新居の大きな庭で作物の世話をしたり、収穫したりする様子が見られました。(GQ Familyとしてのコミュニティハウス支援は、2024年の土地購入＆新居建設支援を持って完了しました。現在は、ジェナと任意の個人サポーターによる支援体制へ移行。また、ネーランド吉祥寺が現地との交流を続けています。)